

平成25年第6回沼津市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成25年7月1日（月）午後1時35分～午後3時05分

2 場 所 沼津市勤労青少年ホーム 2階 講座室

3 日 程

(1) 会議録署名人の指名（土屋委員 久松委員）

(2) 前回会議録の承認（土屋委員 細沼委員）

(3) 議 案

議第12号 沼津市社会教育委員の委嘱について

(4) 協 議

な し

(5) 報 告

1) 6月市議会定例会提出議案等について

2) 沼津市社会教育委員会の答申について

3) 砂の造形大会の結果について

4) 沼津市スポーツ推進審議会の答申について

4 出席者等

委員長 三好勝晴、委員長職務代理者 土屋葉子、委員 久松但、委員 細沼早希子
教育長 工藤達朗、教育次長 工藤浩史、教育指導監兼学校教育課長 鈴木珠美、
教育企画室長 井原正利、学校管理課長 塩崎滋、教職員研修センター所長 神谷修、
生涯学習課長兼勤労青少年ホーム館長兼ゆめとびら舟山所長 宮下義雄、
青少年教育センター所長 相磯幸代、少年自然の家所長 高梨信、
市立高校事務長 田辺稔恵、スポーツ振興課長兼勤労者体育センター所長 山崎賢一、
文化振興課長 勝又 恵三、教育委員会調整担当 新井寿明、
教育企画室主任 宇佐美利香、教育企画室主事 石渡輔

5 会 議

三好委員長が午後1時30分、開会を宣言する。

三好委員長より会議を公開とすることを委員に諮り、了承される。

傍聴人 2人

三好委員長より、会議録署名人に土屋委員、久松委員を指名する。

6 教育長挨拶

学校や教育委員会は、いじめ・体罰・不祥事等日々、問題対応に追われているが、学校の使命は何か、もう一度考え直したときに、命を守ることはもちろん一番大切だが、それを除くと、「確かな学力」をつけることであると考え、今年の学校教育の重点目標を学力保証とした。

それに伴い、今年から小学3年生を対象に、基礎的な学力をしっかりとつけるため、12校で「確かな学力育成事業」を始めた。

現在、20代から80歳代までの49名の方が週1回放課後指導をしてくれており、2年後には、すべての小学校で行う予定である。

教育委員の皆さんにも、子どもたちが自らの意思で勉強する姿を直接見ていただきたい。

<議 案>

議第12号 沼津市社会教育委員の委嘱について

(生涯学習課課長 資料に基づき説明)

- 三好委員長 本件について意見等がありますか。
- 細沼委員 名簿の中に今度で10期目の方がいる。長期化しているように思えるが。
- 生涯学習課長 10期目の南山氏は、県の社会教育委員会連絡協議会の会長に就任して、おり、任期が来年の6月であるため、沼津市の社会教育委員も委嘱している。本人からは、今期を最後にやめると聞いている。
- 久松委員 前回も同様の話をしていたと思う。
- 生涯学習課長 その段階で、県の会長職に就いていた。
- 久松委員 長期化することで、他の方が参加する機会を失っている。
- 三好委員長 教育委員についても同様のことが言えるが、なるべく幅広い方に参加する機会を与えるべき。
- 久松委員 女性が3人、男性が7人だが、男女比率について決まりはあるか。
- 生涯学習課長 沼津市の男女共同参画では、女性の割合を3割以上を目指している。
- 細沼委員 推薦を依頼する団体の代表者が男性か女性かによって、推薦される人の性別も決まってくるのではないか。
- 生涯学習課長 過去の事例では必ずしもそうではない。
- 三好委員長 公募では何人応募があり、どのように採用したのか。
- 生涯学習課長 今回は女性1人、男性5人の応募があり、面接を行った。その中で、女性1人、男性1人、計2人を選出した。
- 三好委員長 審査基準はあるか。
- 生涯学習課長 点数評価により決定した。
- 細沼委員 名簿に年齢が記載されていない。およその年代を教えてください。年代が偏っていると出る意見も偏ってしまう可能性がある。
- 生涯学習課長 60代の方が2人いるが、多くは40歳台。次回から名簿に年齢を記載する。
- 土屋委員 公募の場合、2期目であっても1期目と同様に応募・審査するのか。
- 生涯学習課長 同様に応募をしてもらい、点数評価を行う。
- 三好委員長 次回につながる意見が多く出たので参考にさせていただきたい。
- その他何もなければ、本件は異議なく可決としてよいか。
- 委員 異議なし
- 三好委員長 議第12号は原案どおり可決する。

<報 告>

1)6月市議会定例会提出議案等について

(工藤教育次長 資料に基づき説明)

- 三好委員長 本件について意見等がありますか。
- 細沼委員 通級指導学級と特別支援学級は同じ意味か。
- 教育長 全く別のもの。通級指導学級とは、普通学級にいる軽度発達障害の子どもが医師の推薦等に基づき、専門の先生の授業を受けるもの。
現在、3つの小学校にて授業を行っており、学校までの送迎等は保護者が行うことになる。
先日の学校訪問で参観していただいた学級は、特別支援である。
- 三好委員長 現在、沼津市では何人の子どもが通級に通っているのか。
- 教育長 44人。増える傾向にある。
- 三好委員長 その子どもたちが中学生になった場合には、通級指導は受けられないのか。
- 教育長 中学校の通級指導については、浜松市で3校、静岡市で1校しか行っていない。先日、保護者からも要望があったが、医師が通級指導を推薦し、希望する子どもの人数が基準に達していないと通級指導学級は編成されない。
- 土屋委員 医師や教員が通級指導を薦めても、親が送迎等を行う負担があるため、希望しない場合もある。
- 教育長 また、中学生くらいになると、週に1回親が学校に迎えに来て、授業を抜けることで差別を受ける心配があるため、通わせたくないという保護者もいるため、とても難しい問題となっている。
- 久松委員 給食における地場産品のデータの集計はどの程度進んでいるか。
- 教育長 その日の給食の中で、何品の地場産品を使用しているかについては把握しているが、量までは把握していない。
- 三好委員長 ルールとして青果市場を通さなければならないが、給食に地場産品を使用することは、広い意味で沼津市の農業の活性化に繋がる。
- 教育長 地産地消は進めるべきと考えている。故郷沼津を愛する子どもを育てるために、食は不可欠。市部局の農林農地課との連携も図っていきたい。
- 三好委員長 先日、戸田の視察を行った際に、屋上へ出る階段の天井にクギが出ていたのを確認した。その後の進捗状況はいかがか。
- 学校管理課長 階段天井のクギについては、改善を行った。
その他意見もないようなので、本件は報告を受けたということでした承願います。

2) 沼津市社会教育委員会の答申について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

- 三好委員長 本件について意見等がありますか。
- 教育長 この答申については、社会教育委員の皆さんに1年半で24回も集まって作成していただいたものなので、重く受け止めたい。
- 三好委員長 11ページの図にもあるとおり、日ごろから子どもたちが地域とのかかわりを持つことが大切。そこにはコミュニケーション能力も必要になる。教育委員会として、どのようにそこにかかわっていくかを考える必要がある。
- 細沼委員 通学合宿事業とはどのようなものか。
- 生涯学習課長 公民館や寺を借りて寝泊りしながら学校へ通うもの。大人にも関わってもらい、家庭から離れた環境の中で生活する体験型のもので、民間で行っているものもある。
- 三好委員長 家庭の有り難さを知るという要素もある。面倒を見る周りの協力が不可欠。
- 教育長 学年の異なる子どもたちが面倒を見るという側面もあり、非常に良いもの。
- 生涯学習課長 参加者が3学年以上にまたがっていないと実施できない。
- 三好委員長 その他意見もないようなので、本件は報告を受けたということでした承願います。

3) 砂の造形大会の結果について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

- 三好委員長 本件について意見等がありますか。
- 参加者の数は年々減っているか。
- 生涯学習課長 一番多かったときと比較すると半分くらいになっている。
- 三好委員長 津波を心配する保護者が多いのか。
- 生涯学習課長 あまり関係ないと考えている。主催者としては心配している。
- 三好委員長 その他意見もないようなので、本件は報告を受けたということでした承願います。

4) 沼津市スポーツ推進審議会の答申について

(スポーツ振興課長 資料に基づき説明)

- 三好委員長 本件について意見等がありますか。
- 市営球場の土地をすべて体育館の用地として確保できれば、広さについては問題ないと思うが、その場合には、国の補助金はもらえないのか。
- スポーツ振興課長 国の補助金がおりの基準の範囲内に施設を建て、足りない施設については分散する方法もある。なお、本地に建設する場合には、別の場所に同等の公園を確保しなければならない。4案それぞれにハードルがある。
- 教育次長 さらに、本地の場合、目的は体育館建替にもかかわらず、球場を別の場所に建設しなければならず、財政的な負担も大きい。
- 三好委員長 香陵運動場に建設する場合、駐車場はどうするのか。
- スポーツ振興課長 勤労者体育センターと香陵武道場の敷地が空き、香貫駐車場の建替に伴い、駐車台数が増えれば対応できると考えている。
- 三好委員長 体育館の地下を利用した駐車場を建設することは考えていないのか。

- スポーツ振興課長 仮に香陵運動場に体育館を建設することになったとしても、駐車場を地下に建設することは難しいと思う。
- 三好委員長 全国大会が開催できる体育館ということは、現在、三島で行われているプロのバレーボール大会等も誘致できるということか。
- スポーツ振興課長 可能だと思う。
- 三好委員長 駅北に国際会議ができる施設が建設され、ホテルも併設されるので、それらと併せて沼津を元気づけたい。
- スポーツ振興課長 プラサヴェルデとの連携も考えていきたい。
4つの案について教育委員会事務局や関係者と調整をして検討していきたい。
- 土屋委員 津波の避難場所として、どのように考えているか。
- スポーツ振興課長 現在の市民体育館は、遺体安置所となっている。新体育館はそうではなく、備蓄倉庫を設ける等市民から出た意見を取り入れて検討していきたい。
- 三好委員長 すべての市民の意見が一致することはないと思うが、沼津市のために一番よいと思う方向に進めていただきたい。
その他意見もないようなので、本件は報告を受けたということで了承願います。

<そ の 他>

- 三好委員長 その他何かありますか。
- 細沼委員 体罰について、県教委の発表が報道されたが、沼津市における実態調査の結果はどのようなものだったのか。
- 教育長 沼津市においても、すべての教諭・子ども・保護者を対象にアンケートを実施した。その結果、教育委員会へ提出された意見はほとんどなかった。
行き過ぎた指導というものが少しあったものの、部活中の方が多かった。
予想に反し、数件程度だった。
- 細沼委員 事件が発生した後になって、教育委員への事前報告がなかったことが発覚するケースがあるとの報道もある。日ごろから状況を把握することで、防げるものもあると思う。
- 教育長 人事案件的な要素もあるので、公開はしていないが、報告はその都度行うようにしている。
- 細沼委員 これからは教育委員も責任を問われる立場なので、お願いします。
- 三好委員長 他になければ以上で閉会とする。
- 午後3時05分 閉会